

# 地球環境学舎入試説明会

## 京都大学大学院 地球環境学堂・学舎・三才学林 の紹介

平成30年4月14日 京都会場(京大総合研究5号館)

平成30年4月21日 東京会場(京大東京オフィス)

地球環境学堂長・学舎長 舟川 晋也



# 地球環境問題の解決のために・・・

- 地球環境問題は複雑多岐にわたっており、真理探究の側面と、問題を解決する実践的側面とを有している。したがって、
  - 学問としての先見性、深さと広がり具备了新しい「地球環境学」を開拓しうる高度な**研究者**の養成
  - 地球環境を持続可能な形態で改善・維持・管理する能力を有し、地球レベルから地域レベルにわたる具体的課題を解決しうる高度な**実務者**の養成

の双方が求められている。

# 概要

- 2002年4月設立
- 様々な分野の教員が参画している学際大学院
  - 政策学、法学、経済学
  - 工学（環境工学、土木工学、工業電気化学、建築学 etc.）
  - 理学（大気環境化学、生物工学 etc.）
  - 農学（土地利用、生態学、景観保全 etc.） など
- 教員数47
  - 教授18名、准教授15名、講師1名、助教13名
  - その他、他研究科・研究所の教員が協働分野教員として参画
- 学生数161名（2018年4月現在、博士63名、修士98名）
- 修了生734名（博士178名、修士556名）

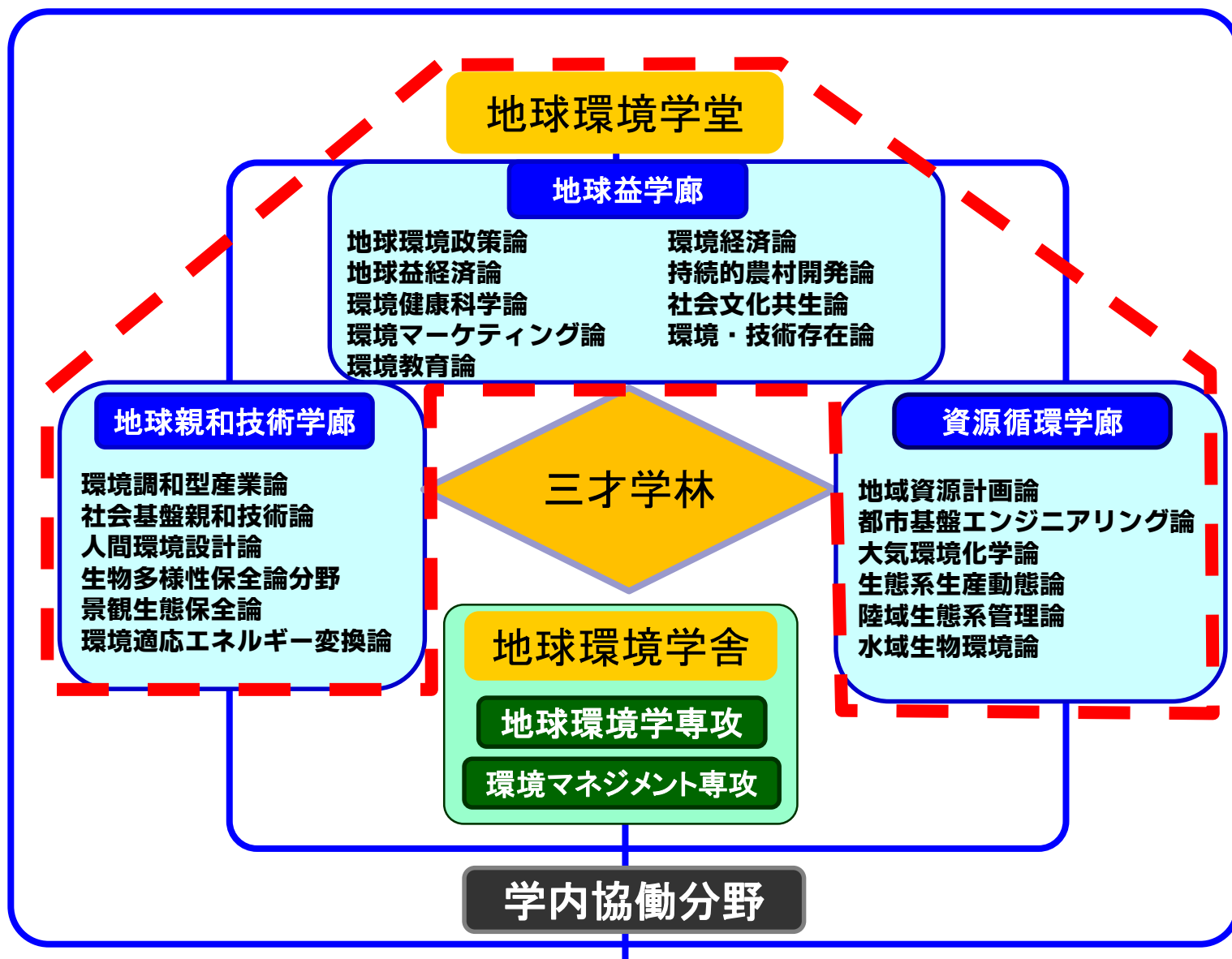
# 地球環境学舎の特色

- 新しい研究・教育システムを構築している。
  - 幅広い学問分野の教育機会を提供。
  - 従来の自然科学・社会科学に立脚しつつ、新しい学問領域の構築を目標。
  - 国内外との諸機関との連携・交流により、現実問題を体験的に修得する体制を整備。
  - 多数の外国人教員、留学生との種々の英語授業・討議による国際性向上。



# 大学院地球環境学堂・学舎の組織

- **地球環境学堂**（研究部：教職員の所属組織）
  - 3学廊（地球益学廊、地球親和技術学廊、資源循環学廊）
  - 約6割の教員・研究室は5～10年ごとに入れ替わる（流動分野）
- **地球環境学舎**（教育部：学生の所属組織）
  - 2専攻（地球環境学専攻、環境マネジメント専攻）
- **三才学林**（研究教育支援組織）
- **協働分野**（他の研究科、研究所との協働体制）  
88の講座・分野・研究部門等、205名の教員
- 地球環境学堂に所属する教員の全員が、学舎の2専攻両方の教育にあたっています。



**地球環境学堂**

**地球益学廊**

地球環境政策論	環境経済論
地球益経済論	持続的農村開発論
環境健康科学論	社会文化共生論
環境マーケティング論	環境・技術存在論
環境教育論	

**地球親和技术学廊**

環境調和型産業論  
 社会基盤親和技术論  
 人間環境設計論  
 生物多様性保全論分野  
 景観生態保全論  
 環境適応エネルギー変換論

**三才学林**

**資源循環学廊**

地域資源計画論  
 都市基盤エンジニアリング論  
 大気環境化学論  
 生態系生産動態論  
 陸域生態系管理論  
 水域生物環境論

**地球環境学舎**

地球環境学専攻  
 環境マネジメント専攻

**学内協働分野**

# 地球環境学堂（研究組織）

- 3つの基本コンセプトに従って、「学廊」を構成。
  - 地球益 （Global Benefit） → 地球益学廊
  - 地球親和 （Ecology） → 地球親和技術学廊
  - 資源循環 （Recycling and Natural Resources） → 資源循環学廊



# 地球環境学堂

## 地球益学廊

地球環境政策論  
地球益経済論  
環境健康科学論  
環境マーケティング論  
環境教育論

環境経済論  
持続的農村開発論  
社会文化共生論  
環境・技術存在論

## 地球親和技术学廊

環境調和型産業論  
社会基盤親和技术論  
人間環境設計論  
生物多様性保全論分野  
景観生態保全論  
環境適応エネルギー変換論

## 資源循環学廊

地域資源計画論  
都市基盤エンジニアリング論  
大気環境化学論  
生態系生産動態論  
陸域生態系管理論  
水域生物環境論

## 三才学林

## 地球環境学舎

地球環境学専攻

環境マネジメント専攻

## 学内協働分野

京都大学 研究科・研究所・研究センター



# 地球環境学舎

専攻	目標	課程
地球環境学専攻	研究者養成	博士後期課程
環境マネジメント専攻	実務者養成	修士課程と博士後期課程

## ■ 教育の特徴

- 多分野に渡るコースワーク
- インターン研修
- フィールド実習
- 環境マネジメントセミナー  
(学外講師の講演など)
- 国際的教育



# 地球環境学堂

## 地球益学廊

地球環境政策論  
地球益経済論  
環境健康科学論  
環境マーケティング論  
環境教育論

環境経済論  
持続的農村開発論  
社会文化共生論  
環境・技術存在論

## 地球親和技术学廊

環境調和型産業論  
社会基盤親和技术論  
人間環境設計論  
生物多様性保全論分野  
景観生態保全論  
環境適応エネルギー変換論

## 資源循環学廊

地域資源計画論  
都市基盤エンジニアリング論  
大気環境化学論  
生態系生産動態論  
陸域生態系管理論  
水域生物環境論

## 三才学林

## 地球環境学舎

地球環境学専攻

環境マネジメント専攻

## 学内協働分野

京都大学 研究科・研究所・研究センター

# 三才学林

## ■ 研究教育支援組織

□ News letterの定期刊行

■ SANSAI Newsletter (No.1-9)



□ 京都町屋塾(はんなり京都嶋臺塾、平成16年から年3開催)

□ 地球環境フォーラム(平成20年から年3回開催)

□ 教員月例セミナー:地球環境学懇話会

□ 全学国際セミナー



# 地球環境学堂

## 地球益学廊

地球環境政策論  
地球益経済論  
環境健康科学論  
環境マーケティング論  
環境教育論

環境経済論  
持続的農村開発論  
社会文化共生論  
環境・技術存在論

## 地球親和技术学廊

環境調和型産業論  
社会基盤親和技术論  
人間環境設計論  
生物多様性保全論分野  
景観生態保全論  
環境適応エネルギー変換論

## 三才学林

## 資源循環学廊

地域資源計画論  
都市基盤エンジニアリング論  
大気環境化学論  
生態系生産動態論  
陸域生態系管理論  
水域生物環境論

## 地球環境学舎

地球環境学専攻

環境マネジメント専攻

## 学内協働分野

京都大学 研究科・研究所・研究センター

	事業(特定教員/PD)	主管/参画 <sup>§</sup>	内容 <sup>#</sup>	国*	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
教育	概算特別経費(Life&Green,1)	ア/堂農他	特別聴講生	VIC	H23	←————→					
	機能強化経費(イバータ,2)	堂/工エネ	特別教育コース	V				←————→			H30
	スーパーグローバル大学(1)	全/理堂他	DD,JD	欧亜			←———→	←————→			H31
	Global 30 (3)	京大全体	英語教育	-	H21	←————→					
	森里海連環学ユニット(1)	フ/堂農他	特別教育コース	-		←————→					
	Global Science Campus	理/堂工農他	高校生教育	-			←————→				
	京大全校経費	学堂のみ	海外拠点運営	V		↔	↔		↔	↔	
研究	GCOE(ARS)(1)	防/堂工他	DC研究/教育	-	H21	←————→					
	JSPS拠点交流	学堂のみ	大学間交流	V					←————→		H30
	卓越した拠点形成	学堂のみ	院生等支援	-		↔					
	JSPS Core-to-Core	学堂のみ	大学間交流	V(TCL)		←————→					
	JICA草の根事業	学堂のみ	地域連携	V	H22	←————→					
派遣	JASSO/SV	堂/農AA	海外インターン	VTI	↔	↔		↔	↔		
	総長裁量経費	学堂のみ	インターン女性	-			↔				
	頭脳循環(Future Earth)	学堂のみ	若手留学	欧米		←————→					
	頭脳循環(アセアン協働)	ア/堂農他	若手留学招聘	VCTS			←————→				
	世界展開力	工/堂防	短期学生交流	TIMV	←————→						
	世界展開力	工/堂防経営	短期学生交流	TIMVMy					←————→		
招聘	文科省奨学金(EML)	学堂のみ	D奨学金	V	H21	←———→					
	JASSO/SS	学堂のみ	招聘	VCI	↔	↔			↔		
	JST さくらサイエンス	学堂のみ	招聘	VCI			↔				

主管/参画<sup>§</sup>: 堂(地球環境学堂)、全(京大全体)、工(工学)、エネ(エネルギー科学)、農(農学)、ア(東南アジア研究所)、防(防災研究所)、フ(フィールド科学教育研究センター)、理(理学)、AA(アジアアフリカ研究科)、医(医学)、経営(経営管理) 国\*: C(Cambodia), I(Indonesia), L(Laos), M(Malaysia), S(Singapore), T(Thailand), V(Vietnam), My(Myanmar)

# 海外サテライト形成によるASEAN横断型環境・社会イノベーター創出事業

日本とASEAN諸国との連携の重要性  
ダイナミックかつ喫緊の環境・社会問題  
多様な地域性と技術・システムの不適合



国策としての国際競争力強化と  
実践人材の要請



地域性を理解し、**環境・社会問題の解決を実践する技術系グローバル人材**のニーズ

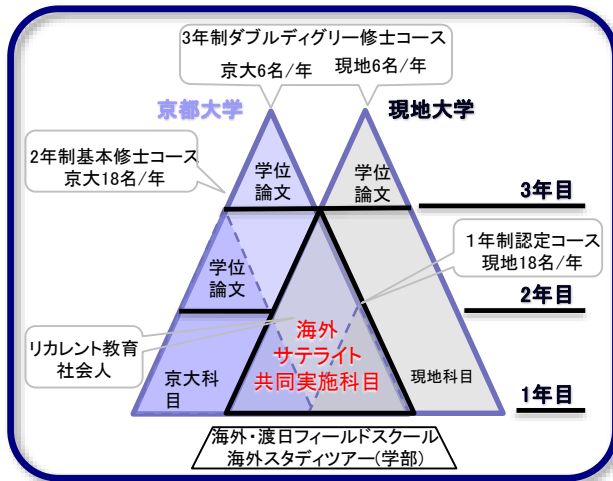
## 海外サテライトをベースとしたASEAN型適正技術イノベーション人材の創出

環境・社会イノベーターとして育成する人材像  
多文化環境でリーダーシップを発揮する人材

地域理解・多文化協働により新たな価値を生み出す  
**企業技術者・社会起業家**  
科学技術外交を促進する**行政人材**  
国際産学連携を担う**実践的研究者**

海外サテライトをベースとした教育プログラム  
多彩なコースワークの提供による人材育成

現地大学との協力による海外サテライトをベースに、3  
年制修士ダブルディグリーを始め、多彩なコースワ  
ークを提供。また、日系グローバル企業等のコンソー  
シアムにより学生の実務教育、就職斡旋などを行う。



## 京都大学とASEANパートナー大学の多国教育連携による実施体制

### 京都大学コア拠点

事業統括／入試・教務／  
教育プログラム整備

地球環境学 農学  
工学 人間・環境学

### 国際交流推進機構

大学の国際展開戦略

### 学内他プログラムとの連携

「京大グローバルアカデミー構想」の一翼と  
して大学教育の海外展開モデルを構築  
「2x by 2020」の教育分野、国際貢献を推進

### コンソーシアム

日系グローバル企業（メーカー、コン  
サル、商社等）、国際機関、各国  
政府

実地研修指導 産学連携研究  
授業提供 リカレント教育  
奨学金支援等 コンサルティング

### 海外サテライト

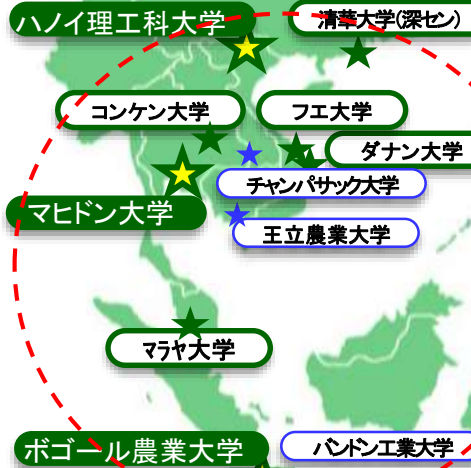
共同科目の実施／DDプロ  
グラムハブ／学生募集・選  
抜パートナー大学内に設置  
ベトナム・ハノイ理工科大学  
インドネシア・ボゴール農業大学  
タイ・マヒドン大学

京大ASEAN拠点  
(バンコク)・他海  
外拠点との連携

京大海外同窓  
会との連携

### パートナー大学

ASEAN諸国大学／研究教育連携



AUN(ASEAN大学連合)との連携

修了生就職  
コンサルティング

修了生就職  
コンサルティング

教育プログラム提供

教育プログラム提供

# スーパーグローバル大学創成支援事業「京都大学ジャパングateway構想」に「環境学分野」として参画

地球環境学の教育・研究における国際的ハブ形成へ

ダブル・ディグリー制度の確立  
(ジョイント・ディグリーを含む)

国際共著論文の増加

単位互換制度に基づく国際  
共同教育プログラムの構築

研究交流・国際共同  
研究の推進

学生交流・派遣

学生交流・受入

インターン研修等

特別聴講学生  
特別研究学生

学術交流協定・学生交流協定の締結

